

## &lt;リンクノート&gt;

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 ( ) 科 ( )

介助(見学)日 : 年 月 日 ( ) : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第110回 B-30 (補綴・クラブリ)

63歳の男性。咀嚼困難を主訴として来院した。1か月前に上顎左側のプロビジョナルブリッジを近医にて装着したが、すぐに破折し脱離を繰り返すという。肝硬変による出血傾向(血小板 $48000/\mu\text{L}$ )を認める。初診時の口腔内写真とエックス線写真を示す。咬合の安定のために上顎歯列に対してまず行うべき補綴処置はどれか。1つ選べ。

- a 根面被覆型暫間部分床義歯の装着
- b 残存歯を連結固定したブリッジの装着
- c 保存の難しい残存歯の抜去と即時義歯の装着
- d 補強線を埋入したプロビジョナルブリッジの再仮着
- e 合着用セメントを用いたプロビジョナルブリッジの装着

